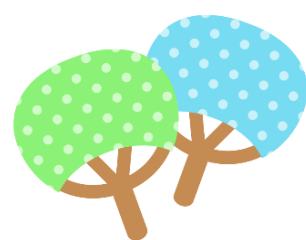




受賞作品			
第25回本格ミステリ大賞 小説部門 『彼女が探偵でなければ』 逸木 裕 // 著 (F イツ)	高校時代に探偵の真似事をして以来、森田みどりは人のく本性>を暴くことに執着して生きてきた。真実に囚われて人を傷つけてきた探偵人生と向き合う、痛切で美しい全5編。	第12回高校生直木賞 『虚の伽藍』 月村 了衛 // 著 (F ツキ)	バブル期の京都。伝統仏教の最大宗派・燈念寺派の宗務庁で出世を目指す若き僧侶・凌玄は、欲望にまみれたくお山>を正道に戻すため、あえて悪に染まっていくが…。社会派巨編。
	嵐で大荒れの海。小さな船はヘリコプターに吊り上げられて助けられますが、陸の上に置かれてしまいます。もうどこへも行けないと嘆いていると、他の船がやってきて「その気になれば、どこだって進めるものだよ」と声をかけ…。	第78回日本推理作家協会賞 『ビリー・サマーズ』 上・下 スティーヴン・キング // 著 (933. 7 キ 1, 2)	凄腕の殺し屋ビリーが、引退を決意して「最後の仕事」を受けた。ターゲットが裁判所へ移送される一瞬を待つ、狙撃地点となる街に潜伏するための偽装身分は小説家。事務所に通ううち、ビリーは本当に小説を書き始めてしまい…。
第30回日本絵本賞 大賞 『ぼくはふね』 五味 太郎 // 作 (E9 ゴ)	明かりを消したベッドでかわされる母と子の親密な会話。喜びと痛みをともなう思い出とともに、新しい人生を歩みだすふたりに、美しい朝の光が差し…。作者自らの子ども時代の体験を描いた、心ゆさぶる絵本。	第13回河合隼雄物語賞 『あこのろの僕は』 小池 水音 // 著 (F コイ)	母を病で失った5歳の「僕」は、大人たちが差し出す優しさを抱えきれずにいた。そんなとき現れた、転入生のさりかちゃん。他者の関心と親切を抱えきれずにいる彼女と仲良くなった「僕」だったが…。
		第13回河合隼雄学芸賞 『僕には鳥の言葉がわかる』 鈴木 俊貴 // 著 (488. 9 ス)	「シジュウカラが20以上の単語を組み合わせて文を作っている」ことを世界で初めて解明した研究者が、鳥の言葉を科学的に解明するための実験方法などを、軽快に綴る。
第38回山本周五郎賞 『女の国会』 新川 帆立 // 著 (F シン)	ある法案について野党第一党の高月馨と共闘関係にあった与党議員・朝沼侑子が自殺した。朝沼の死が解せない高月は、朝沼の婚約者の三好顕太郎と共に死の真相を調べることに…。	 	

※こちらに記載されている絵本は、児童コーナー(よい絵本)にあります。

ドラマ化作品			
最後の鑑定人 出演: 藤木直人, 白石麻衣 ほか 『最後の鑑定人』 岩井 圭也 // 著 (F イワ)	科捜研の異端児・土門誠は民間の鑑定所を開設する。ある日、殺人事件の被告人を調べたDNA鑑定が持ち込まれる。客観的な情報から土門は衝撃的な仮説を導き出し…。	殺した夫が帰ってきました 出演: 山下美月, 萩原利久 ほか 『殺した夫が帰ってきました』 桜井 美奈 // 著 (BF サク)	アパレルメーカーに勤務する茉菜は、取引先の穂高にしつこく言い寄られ悩んでいた。ある日、穂高が茉菜の家の前で待ち伏せし、家の中に入ってこようとした時、茉菜の夫を名乗る男が現れ穂高を追い返す。だが、その男とは…。
能面検事 出演: 上川隆也, 吉谷彩子 ほか 『能面検事』 シリーズ 中山 七里 // 著 (F ナカ)	大阪地検一級検事・不破俊太郎。ストーカー殺人事件を調べるうちに、容疑者のアリバイは証明され、捜査資料の一部紛失が発覚。やがて事態は大阪府警全体を揺るがす一大スキャンダルへと発展し…。	はぐれ鴉 出演: 神尾楓珠, 椎名桔平 ほか 『はぐれ鴉』 赤神 諒 // 著 (F アカ)	竹田藩で城代一族が惨殺された。逃げのびたのは、城代の幼い次男・次郎丸ただ1人。次郎丸は、惨殺の手下人で叔父の玉田巧佐衛門に復讐せんと、剣の腕を磨くが…。

映画化作品			
この夏の星を見る 出演: 桜田ひより, 水沢林太郎 ほか 『この夏の星を見る』 辻村 深月 // 著 (F ツジ)	コロナ禍で登校や部活が制限される中、しかし出会いもあった。オンライン会議を駆使して、全国で繋がっていく天文部の中高生たち。「スターキャッチコンテスト」開催の次に彼らが狙うのは…。	事故物件ゾク 怖い間取り 出演: 渡辺翔太, 畑芽育 ほか 『怖い間取り 事故物件怪談』 シリーズ 松原 タニシ // 著 (147 マ)	恐くて部屋に入れない…! “事故物件住みます芸人”の松原タニシが、これまで生活してきた事故物件での体験や、実際に事故物件に住んでいる人に取材した話などを、間取り付きで紹介する。
愛されなくても別に 出演: 南沙良, 馬場ふみか ほか 『愛されなくても別に』 武田 綾乃 // 著 (F タケ)	愛情は、すべてを帳消しにできる魔法なんかじゃない。「響け! ユーフォニアム」シリーズの著者・武田綾乃が、生きづらい現実と女の子同士の友情を描く。息詰まる「現代」に風穴を開ける作品。		